

八学野西トピックス

発行 八戸学院野辺地西高等学校総務部

総合的な探求の時間 学習成果発表会

前田夏実教諭指導の「葉つきこかぶについて」県大会へ

11月15日（火）、3年次生による「総合的な探求の時間」の学習成果発表会が開催されました。9つのグループがそれぞれのテーマに沿って発表しました。今年度は前田夏実教諭が指導にあたった「葉つきこかぶについて」が、12月26日（月）に青森市で行われる青森県総合学科高等学校研究発表会の本校の代表として発表することになりました。

今年の発表会のテーマは、「北前船の歴史について」「野辺地町常夜灯について」「野辺地ホタテについて」「野辺地町石碑について」など地域に関わるテーマが多く見られました。これは、10月に行われた『第32回全国産業教育フェア青森大会』の準備に携わり、生徒の興味関心を引いたのではないかと感じました。

県の研究発表会では、発表時間は10分間以内、審査は、テーマの設定が適切であったか・研究の計画や進め方が適切であったか・研究内容が充実していたか・発表内容と方法が適切であったかを基準として評価されることになっています。

今年で9回目となる青森県総合学科高等学校研究発表会では、これまで以上の評価が得られるような活躍を期待しています。

